

東二両分会との合同集会を開催しました！！

車両所の組織改正について

会社は労働組合・社員に説明すべきだ！

5月30日（金）19時より東一両・東二両分会の合同集会を開催しました。

この集会は、昨年11月29日に明らかにされた『新幹線車両所の組織改正及び大井車両基地現業事務所等の再配置について』の会社提案に対して、両車両所の問題点や会社の対応、さらに今後の分会組織体制等について論議しました。



集会では、会社から労働組合・社員に対しての説明が全く無いことに対する不満と怒りが多く出されました。2月に組合からの解明要求に対する業務委員会が開催されています。

そこでの会社回答の多くが「現在検討中」として具体的には回答していません。

しかし、現実には庁舎内の工事はどんどん進行しています。現在行われている庁舎内の工事や移転は、会社の計画している『各フロアの新しい

レイアウト』に基づいて行われているのではないのでしょうか！？ **業務委員会**では「**庁舎の4階から7階までが各車両所となり、その区割り・割り振りは検討中であり、明らかになり次第お知らせする**」と言うのが会社回答でした。区割りや各車両所の割り振りが決まっていなのに工事だけが先行して行われるなどと言うことがあるのでしょうか？！ 子供でも分かることです。

約束通り、しっかり労働組合や社員に説明すべきです！！

私たちは要員の効率化や

職場環境の改悪には反対です！

来年7月の組織改正の目的は「さらなる検査精度と車両品質の向上を目指すために、検査業務ごとに独立した業務別組織にする」と会社は言っています。さらに3車両所に再編する利点について「組織を業務別に分割することで、一つの車両所が担当する業務が専門分野に特化され、全社員が一体感を持って集中して深く掘り下げられる」としています。皆さんこの説明で目的を理解できますか？ 現行での検修体制で安全・車両品質は十分保たれています。会社は問題があるから改正するのではなく「さらなる向上」を目指すのだそうです。

私たちは、今回の施策により、さらに効率化されるようなことには反対です！！

既に、会社より「6月に交検の詰所が仮移転となるため、各自で荷物をまとめるように」との指示がありました。また、現在の個人貸与の袖机から3人用の長机に変える（除くA担）との説明でした。『仮移転のため一時的に』なら話は分かりますが、本詰所でも長机のままのようです！？ そこまで計画されているのですから他にも社員の職場環境に関する変更が多くあるのでしょうか？！ 反対の声が上がるのが分かっているから、あえて隠しているとしか思えません。

来年の車両所の組織改編では、4階のフロアーも車両所で使用すると会社は言っていますが、東二両の社員約200名が増えるのです。しかも、3つの車両所ですから、大きな所長室も3つ必要なのでしょう？！ 管理者も増えるのでしょうか？！ 誰もが現行と比較すれば『狭くなる』というのが分かります。

ちなみに過去、東二両ではロッカー室がリニューアルされました。ロッカーも新しくなりましたが、靴が揃えてまっすぐ入らないほど狭いロッカーに変更されました。当然、多くの社員から不満の声が上がりましたが、改善されてはいません。会社・管理者に任せるだけでは私たちの職場環境は悪化します！

私たちは、職場環境の改悪には反対です！！ 今から皆で声を上げましょ
う！